



'95 身近な 生きもの 調査



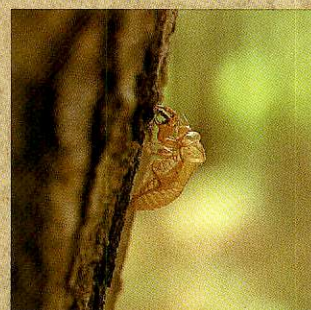
●調査のてびき●



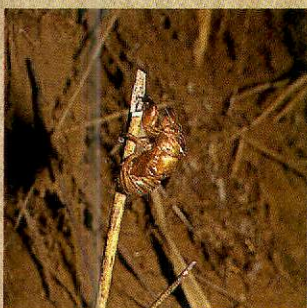
コエノゼミ



アブラゼミ



エゾハルゼミ



ミンミンゼミ



ニイニイゼミ



ヒグラシ

'95

身近な 生きもの 調査



目次

はじめに	2
1. 調査はこうしてすすめられます	3
2. こうやって調べてください	3
Aセミのぬけがら調べ	4
検索図①(北海道～九州)	6
検索図②(南西諸島・小笠原諸島)	8
Bセミの鳴き声調べ	10
Cアンケート「セミと人のくらし」	12
3. 調査結果の返送方法	14
Dセミの運鳴き調べ	15

はじめに

このてびきを手にされたあなたは、自然に大変興味をお持ちの方でしょうか、それともこの調査のことをお聞きになって、初めて自然に目を向けようと思われた方でしょうか。みなさん、それぞれの思いがあることと思います。

このてびきは、調査のやり方や「セミのぬけがら」の見分け方などについて説明したものです。調査を始める前に、ひととおり目をおしておいてください。わかりにくい点は、どうぞ遠慮なく、自然環境調査室へお問い合わせください。

今回の調査が、みなさんの身の回りの自然をもう一度見つめ直すきっかけになればと、願っています。実際に調査を始めると、分からなくなったり、とまどったりすることもあるかと思いますが、調査期間は十分にありますので、じっくりと、できるものだけを、みなさんのペースでやってみてください。

セミと人のつながりを知るために

代表的な夏の風物であるセミ。日本には全国で32種のセミが生息しています。この数はアメリカやヨーロッパなどに比べるととても多い数で、日本を訪れた欧米の方にはその鳴き声がとてもめずらしく感じられるそうです。

私たちにとってセミはたいへんなじみ深い昆虫です。古くから短歌や俳句などに詠まれていますし、夏休みの子供たちにはカブトムシやクワガタムシなどとならんでとても人気があります。

このように、セミはその豊富さが日本の自然の特徴のひとつであると同時に、私たちの生活にも深いかわりをもつ昆虫です。

しかし、このような日本のセミも都市化などによってある地域からは姿を消してしまったり、逆にかつては見られなかった地域に分布を広げているような例もあります。また、私たちの暮らしぶりが変わったことでセミとのかかわりが薄くなり、セミの声に季節の移り変わりを感じる事が少なくなっているようなことはないでしょうか。

今回みなさんに参加いただいて全国でセミの調査をすすめるのは、セミのぬけがらを集めたり鳴き声を調べたりすることで、すこしずつ変化している日本のセミの様子を明らかにし、どの地域のどんな環境にどんな種類のセミが生息しているかを正確につかもうというねらいがあります。その結果からは、人の活動が自然にどのような影響をあたえているかを知ることができるはずです。

私たちに夏を感じさせてくれるセミの声を、これからも変わらずに聞くことができる環境——今回の調査がそうした環境を残す手がかりになるとともに、人と自然とのかかわりを見つめ直す機会になればと思います。

1. 調査はこうしてすすめられます。

今回の「身近な生きもの調査」は、全国の多くの方々に参加いただいて、みなさんの身のまわりで見つけた「セミのぬけがら」と、セミの鳴き声などについての情報を環境庁にお寄せいただくものです。気軽に調査していただき、みなさんからたくさん情報が寄せられることを期待しています。

以下に、この調査の実施方法を説明します。

調査に使う資料

①調査のてびき

今お読みいただいているこの冊子です。この冊子には、大きく分けて1.調査全体の流れ、2.調査のやり方、3.調査結果の返送方法などが書いてあります。

調査を始めるまえにひととおりに読んでいただき、このてびきに従って調査をすすめてください。

②調査票

調査結果を環境庁に報告するための用紙です。調査票はつぎの3種類があります。それぞれ記入する内容がちがいますのでご注意ください。

Aぬけがら調べ調査票

見つけた「セミのぬけがら」に関する情報を記入する調査票です。ぬけがらと調査票を一つずつ、フィルムケースと一緒にいれてください。

B鳴き声調べ調査票

鳴き声が聞こえたセミについて記入していただく調査票です。あなたの家の近所、学校やお勤め先、あるいは旅行先や帰省先など、いくつかの場所で調べた方は、その場所ごとに1枚使ってください。もし足りなくなったら、コピーして使ってください。

Cアンケート「セミと人の暮らし」

セミの「地方名」やセミの声が多く聞こえる場所について記入していただきます。また、セミに関する体験もおうかがいします。この調査票は1人1枚1回だけ記入してください。

③返送用封筒

調査結果を記入した調査票やセミのぬけがらを環境庁に返送するときに使う封筒です。調査票やぬけがらを入れたフィルムケースは、この封筒に入れてまとめてお送りください。

④アンケート用紙

調査結果とは別に、参加形態や人数などについておたずねするアンケート用紙です。差し支えない範囲でご記入いただき、調査票などと一緒にお送りください。

調査する範囲や項目について

調査はできる範囲ですすめてください。あらかじめ決められた調査範囲というものはありませんし、調査項目もできるものだけでかまいません。記入する用紙（調査票）は3枚ありますが、みなさんの興味やご都合でそのなかの1枚や2枚だけでも結構です。

調査票の返送期限

1995年（平成7年）9月末日までに、まとめてご返送ください。

集計と調査結果の公表

みなさんから寄せられたセミのぬけがらや調査票のデータはコンピュータに入力され、セミの種類ごとの集計を行うとともに、全国あるいは地域ごとの分布図（生きもの地図）が作成されます。みなさんから寄せられたデータをもとに分布図を作成することによって、生きものから見た身近な自然の状況や都市化の影響などがわかるわけです。

こうした調査結果は新聞やテレビを通じてお知らせするとともに、調査票をお寄せいただいたみなさんには、できるだけ早く分布図などを盛り込んだ「報告書」をお届けします。

2. こうやって調べてください。

「身近な生きもの調査」は大勢の方に参加いただけるよう、調査方法などはなるべくわかりやすくなるよう工夫しました。今回の調査では、Aセミのぬけがら、Bセミの鳴き声、Cセミの地方名やセミの声が多く聞こえる場所など、について調べますが、ど

こで調査するか、どれだけ調べるかといったことはみなさんのご都合に合わせていただいかまいません。以下、順番に調査のやり方をご説明しますので、ご自分のわかる（自信のある）、あるいは興味のある項目を調べてください。

A

セミの ぬけがら調べ

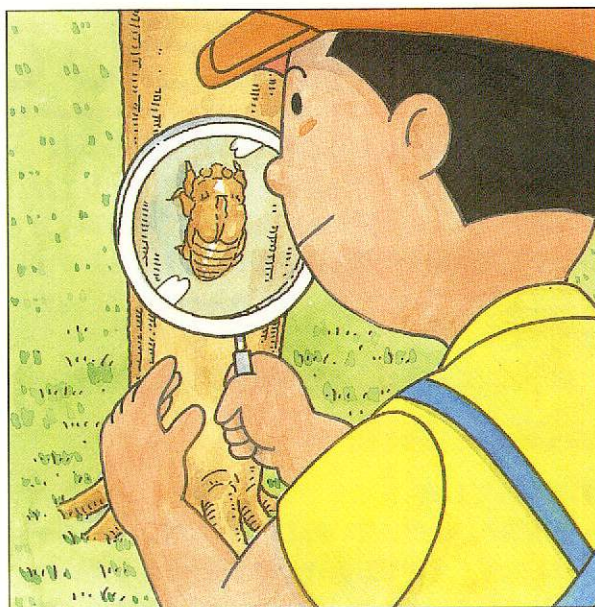
セミのぬけがらを集めることによって、どの地域のどんな環境でどんな種類のセミが発生しているかを調べます。

セミの分布を調べるには、成虫を記録する方法もありますが、成虫の場合、発生した場所から遠く離れたところまで飛んでいって鳴いていることもあります。そこで、その場所で生まれたことの確実な証拠になるぬけがらを集めます。ぬけがらを送っていただくことで、種類の見分けを専門家がチェックし、正確な情報にもとづいた分布図をつくることができます。また、セミに迷惑をかけないで調べることができることも、ぬけがらに注目した理由の一つです。

この調査では、次のようなことをねらいにしています。

- どこから、どこまで、確実に分布するかがわかる地図（生きもの地図）をつくる。
- 分布が変化している種類について、その現状をつかむ。
- どんなセミがどんな環境に多いのかを知る。また、都市化などの人間のいとなみが、セミにどのような影響をあたえているかを知る。

この調査では、このようなことを手がかりにして、



人とセミが共存してゆくためには、私たちがどんなことをしたらよいか考えるきっかけにしたいと考えています。

ぬけがらの見つけ方

集める場所は、家の近く、通勤や通学の途中、旅行先など、どこでもかまいません。

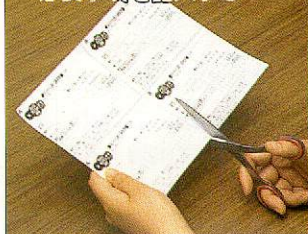
ぬけがらの見つかる場所は、木の幹や葉の裏、枝の先などです。また、下草の葉の裏についていることも多いので、地面近くの草をひっくり返して探すといでしょう。

調査票の記入方法

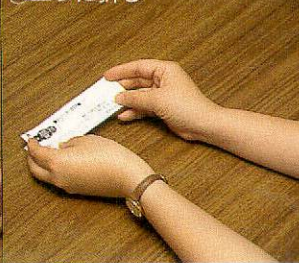
ぬけがら1個に対して、1枚の調査票が必要です。調査票には、場所や日付、見つけた環境、種名を、もらさずに記入してください。種名がわからなかったときは、場所や日付、環境だけを書いて送ってください。「ニイニイゼミ類」、「ツクツクボウシ類」などの書き方でかまいません。

なお、種名がはっきりしない場合やまちがえていた場合、正しい種名を通知してほしい方は、調査票の最後の欄の「はい」に○をします。「いいえ」や

①調査票を四つに切って、必要事項を記入する



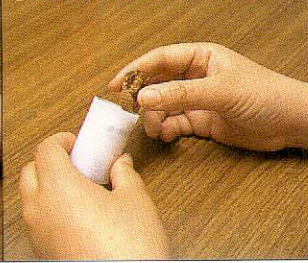
②二つに折る



③丸めてフィルムケースに入れる



④ぬけがらを入れる



記入がない場合、また正しい種名の場合もお知らせしませんのでご了承ください。

返送するぬけがらについて

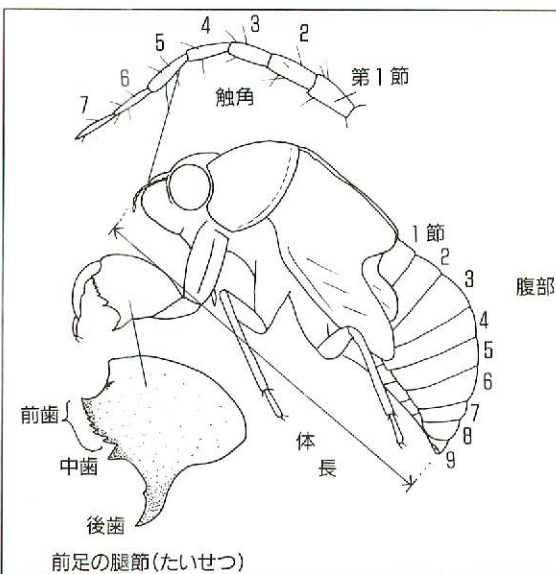
みなさんが集めたぬけがらのすべてを送る必要はありません。集めた場所ごとに、種類がちがうと思うぬけがらを1個ずつ送っていただきます。送っていただくぬけがらは、集めた場所の種類ごとの代表選手なわけで、できるだけ触角や体が壊れていないものを選んでください。また、いくつかの場所で集

めたときは、場所ごとに1種類につき1個ずつ送ってください。

なお、お送りいただいたぬけがらは、みなさんにはお戻しできませんので、ご了承ください。

ぬけがらの送り方

フィルムケースに1個ずつ、こわれないように入れて送ってください。また、調査票も一緒に入れて、どこで、いつ見つけたぬけがらなのかわかるようにしてください。



ぬけがらの見分け方

日本に分布するセミはそのぬけがらでも種類を見分けることができます。次に示したポイントを注意深く観察して見分けてみましょう。観察にはルーベを使うと便利です。

- ①大きさに注意しよう
- ②全体の色と光沢を見よう
- ③触角の各節の長さや太さをくらべよう
(触角は付け根から順に第1節、第2節……と数える)
- ④前足の腿節(太い部分)の歯を観察しよう
- ⑤腹部の先端を腹側と横側からくわしく観察しよう

北海道から九州(屋久島・トカラ列島まで)に住んでいる方は、**検索図①**(6~7ページ)を、奄美大島と沖縄、そして小笠原に住んでいる方は**検索図②**(8~9ページ)を使ってください。また、注意書き(※)にも気をつけてください。

[調査票の記入例]

参加者番号は、調査資料をお送りした封筒の、宛名ラベルに印字されています。

検索図を使って名前を調べてください。

見分けがまちがっていた場合に調査票の返送を希望される方は、ウラ面に「おところ」をご記入ください。

1つだけ選んでください。

当てはまる項目だけを記入してください。

A **身近な生きもの調査** ●ぬけがら調べ調査票● 氏名 **山川みどり**

▼ここには記入しないでください

参加者番号 **0130039240** ■見つけた場所(その場所の住所) **東京 都・道・府・県**

■見つけた日 **1995年 7月 20日** **江戸川** 区 (特別区・政令指定都市の場合のみ記入)

■セミの名前 **アゲハゼミ** **江戸川 1-2-3**

▼ここには記入しないでください

■見つけた環境(1.~15.の中から1つ選んでください)

街なか・里	1. <input checked="" type="checkbox"/> 公園	2. 社寺	3. 庭	4. 保存緑地	5. 街路	6. その他()
丘陵・山	7. 雑木林	8. マツ林	9. スギ林	10. シイ・カシ林	11. 不明	12. その他()
その他	13. 河原の林	14. 砂浜の林	15. その他()			

検索図の 使い方

その特徴にあてはまれば **YES** の方にすすんでください。あてはまらなければ **NO** の方にすすんでください。途中で行き詰ってしまったら、スタートに戻って、ちがう大きさの方にすすんでみてください。

※ぬげからの大きさはほぼ実物大です。

検索図①

北海道～九州 のセミ

(トカラ列島まで)

スタート



右のぬげからよりも大きいですか？

NO

YES

前足の腿節の前歯と中歯は離れていますか？



YES **NO**



アブラセミ

YES

全体に淡い黄褐色ですか？

YES

NO



クマセミ (平地)

触角は毛が多く、第3節は第2節よりも長い
ですか？

YES

NO

光沢が少なく、からの一部が黒ずむ



コエゾセミ (山地) ※1




ミンミンセミ

体長が3 cm以上
ありますか？

NO


YES

全体に赤褐色で不透明



エゾセミ (山地)

全体に黄褐色でやや透明、腹部先端付近は黄褐色



アカエゾセミ (山地)

腹部の先端付近は濃い赤褐色
ですか？

YES

NO

体が丸くなって
全体に泥が
ついていませんか？

YES

NO

※1：コエゾゼミ

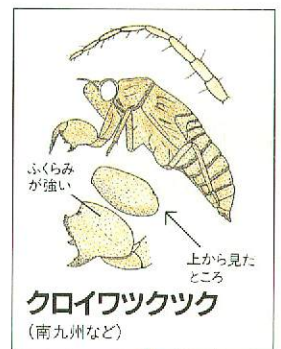
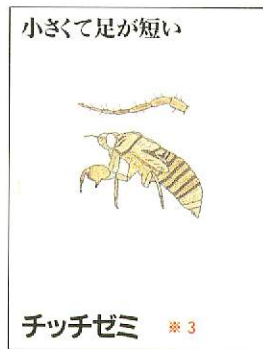
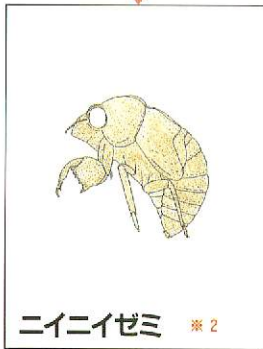
九州・四国・中国地方の山地にはキュウシュウエゾゼミも分布しています。コエゾゼミのぬげがらにくらべて、光沢が強いことで区別できます。屋久島には唯一のエゾゼミ類としてヤクシマエゾゼミが分布しています。

※2：ニイニイゼミ

対馬にはチョウセンケナガニイニイが分布していますが、発生期は秋の終わりです。

※3：チッチゼミ

道南をのぞく北海道に分布しているのはエゾチッチゼミです。



触角第3節は
第4節より
長いですか？

YES

NO



光沢が
ありますか？

YES

NO

前足の腿節の
ふくらみが
強いですか？

YES

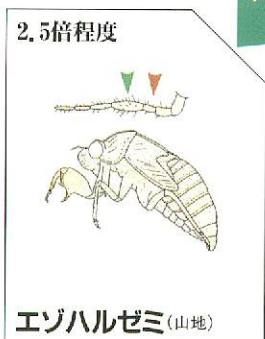
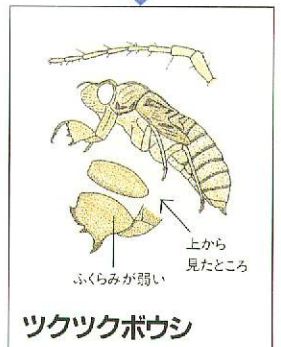
NO

触角の第4節は
第3節の2倍より
長いですか？

YES

NO

触角の第4節は
第3節の何倍の
長さか
ありますか？



南西諸島・小笠原諸島のセミ

スタート

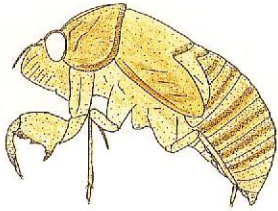


NO

右のめけがらよりも大きいですか？

YES

触角に「しわ」はない



クマゼミ



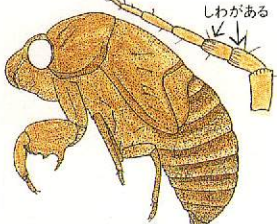
リュウキュウアブラゼミ

YES

体の色は黄褐色ですか？

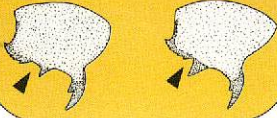
NO

全体に赤褐色で、触角の一部に「しわ」がある



ヤエヤマクマゼミ

前足の腿節の前歯と中歯は離れていますか？



YES

NO

YES

触角には毛が多く生えていますか？

NO

NO

腹部の先端は細くとがっていますか？

YES

台湾ヒグラシ



ツクツクボウシ類 ※4

(図はイワサキゼミ)

この歯がクロイワツクツクより前にある



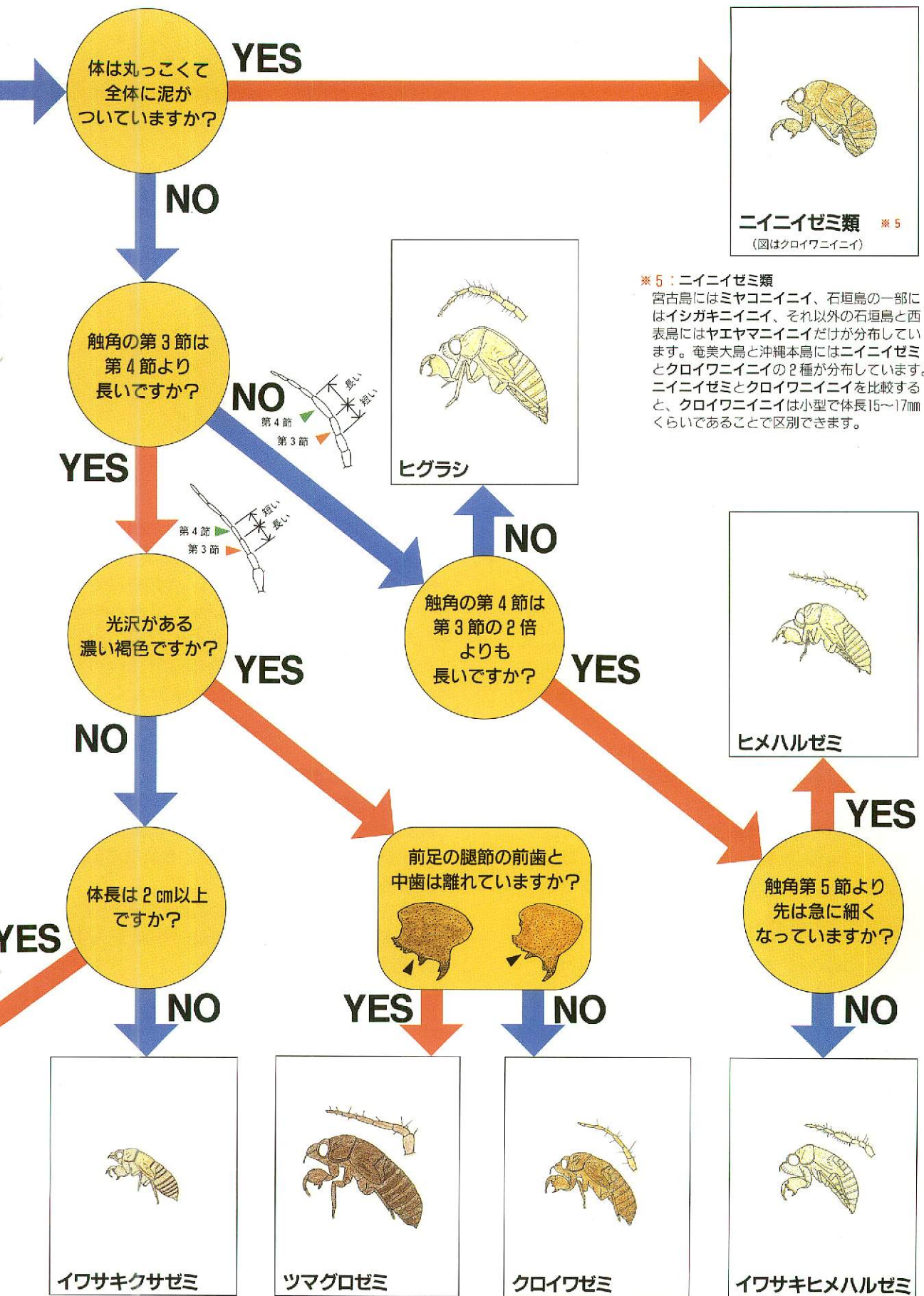
オオシマゼミ



クロイワツクツク

※4：ツクツクボウシ類

石垣島と西表島にはイワサキゼミだけが分布しています。沖縄本島から奄美大島にかけてはオオシマゼミとクロイワツクツク2種が分布している島があります。この2種は左の図の点で区別できます。小笠原諸島にはクロイワツクツクにそっくりのオガサワラゼミ1種だけが分布しています。



B

セミの 鳴き声調べ

鳴き声の情報を集めることで、地域ごとの自然の様子を探ります。たとえば、セミが鳴いていなかったり、1種類の声しか聞こえない地域には、セミがすむ林がほとんどないでしょうし、たくさんの種類の声が聞こえれば豊かな林が残っているはずです。また、日本の風物詩の一つであるセミの声が聞こえなくなってしまった地域がどれくらいあるのかを知ることによって、日本全国の自然の様子をつかむことができるのではないのでしょうか。

この調査では、初鳴きの情報（今年始めてその種類の声を聞いた日付についての情報）もお寄せいただきます。これは気温によってセミの羽化がどのように影響するかを知ろうとするものです。また、「サクラ前線」ならぬ「セミ前線」がくれたらいいなとも思っています。

調査する場所

調べる場所はどこでもかまいません。もちろん、1カ所だけでなくいくつかの場所を調べていただいても結構です。

調べる時期や回数

調べる時期は、7月上旬から9月上旬が適当です。回数は時期をずらして2回から3回ぐらい調べてください。なお、初鳴きはこの時期よりも早いと考えられますので、気がついたところで記録するようにしてください。また、もっと早い時期に初鳴きを聞いた方は覚えている時期を調査票に書いてください。



まちがえやすい鳴き声

セミの鳴き声は種類によって特徴があり、ミンミンゼミなど和名の由来になっている種類も少なくありません。しかし、多くの種類がいくつかの鳴き方をしたり、アブラゼミやニイニイゼミなど、似たような鳴き声に聞こえる種類が同じ場所にいたりします。鳴き声は慎重に聞き分けてください。

調査票の記入方法

- 調べた場所ごとに1枚記入してください。
- 5番目の項目は、聞こえた種類すべてを記入します。また、鳴き方は、あなたが聞いた鳴き声を記入します。その声の主の名前がわかれば名前の欄に種名を記入してください。
- 初鳴きを調べる種類は地域によって決まっています。調査票に書いてある種類以外は、記入する必要はありません。

[調査票の記入例]

調べる場所を1ヶ所決めてください。何ヶ所かの場所で調べた方は、場所ごとに1枚ずつ調査票を使ってください。

参加者番号は、調査資料をお送りした封筒の、宛名ラベルに印字されています。

B **身近な生きもの調査 '95** **鳴き声調べ調査票**

※ここには記入しないでください

参加者番号: 0130038240
氏名: 山川みどり

※■3～■6は、ご自分で決めた場所で何回か調べてから記入してください。

■1 どこで調べましたか?
(それぞれ歩いて10分ぐらいの範囲)

①	自宅の近く
②	学校の近く
③	職場の近く
④	構省先
⑤	その他()

■2 その場所の住所を書いてください。

都道府県: 都・道・府・県
郡: 郡 (別の場合はのみ記入)
市町村: 市・町・村 (特別区の場合は省略)
区: 区 (特別区・支庁毎区別の場合はのみ記入)

■3 その場所の近くでセミの声が聞こえますか?

はい いいえ

■4 何種類ぐらいのセミの声が聞こえますか?

種類

■5 そのセミの鳴き声と、分かる方は名前を書いてください。

	鳴き方	名前
①	ジージー	アゲアゲセミ
②	ミンミン	ミンミンゼミ
③		
④		
⑤		
⑥		

■6 つぎのセミの鳴き声が聞こえる方で、今年になってはじめてその声が聞こえた時期を覚えている方は、月上中下旬(はっきり分かる方は日まで)を書いてください。場所は、■1～■5と同じ場所です。

セミの名前	初めて聞いたのは
① ビグラシ	(月)上・中・下旬(日)
② ミンミンゼミ	(7月)上・中・下旬(20日)
③ クマゼミ	(月)上・中・下旬(日)
④ ツクツクボウシ	(月)上・中・下旬(日)
⑤ クマゼミ	(月)上・中・下旬(日)
⑥ クロイワツクツク	(月)上・中・下旬(日)
⑦ オオシマゼミ	(月)上・中・下旬(日)
⑧ イワサキゼミ	(月)上・中・下旬(日)
⑨ オカサワラゼミ	(月)上・中・下旬(日)

鳴き声が聞こえた種類をすべて記入してください。

ここにあげられた種類だけを調べてください。

※もし足りなくなったら、コピーして使って下さい。

当てはまる項目だけを記入してください。

C

アンケート 「セミと人の暮らし」

このアンケートでは、あなたとセミがどれだけ親しいかを教えていただくことで、日本人の暮らしのなかにセミがどれくらいかかわっているのを知りたいと考えています。あなたがセミに対して日ごろからどれくらい興味を持たれていたのか、ありのままにご記入いただければと思います。

調査票の記入方法

ここに記入することがらは、あなた自身の個人的な経験や情報によるものです。大勢で相談して記入したり、本を読んで記入したりしないでください。

■問1について

地域ごとのセミの呼び方（地方名）を記入していただきます。

「どんなセミを」という欄には、一般的な種名を記入してください。ただし、「春に鳴くセミ」とか「松林にいるセミ」など、季節や場所を使った書き方でも結構です。

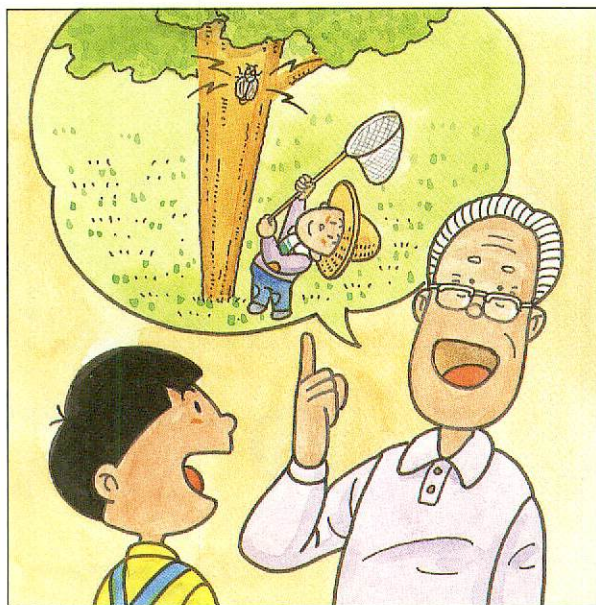
「どんなふう呼びますか」という欄には、地方名を記入してください。

■問2について

あなたのお住まいの近くで、セミがたくさん鳴いている場所があったら記入してください。なければ記入しなくて結構です。

■問3について

セミに関して体験したことがある人もない人も、性別と年齢はかならず記入してください。また、1回でも体験したことがあれば、そのことがらに○をしてください。



ご注意(団体参加の場合)

このアンケートは個人情報をご記入いただくものです。ですから団体参加の場合、多くの方の情報をまとめて記入しないでください。代表の方の個人的な情報を記入するか、この用紙をコピーして全員が記入するか、どちらかをお願いいたします。

自由記述欄について

セミについての、あなたの熱い想いを自由にご記入いただくところです。ここで書かれた内容については集計はいたしません、大切なご意見として、報告書作成などの参考にさせていただきます。

[アンケートの記入例]

このアンケートには、
あなたの個人的な体験
や情報をご記入ください。

参加者番号は、調査資料をお送りした封筒の、宛名ラベルに印字されています。

C **身近な生きもの調査 '95**  ●アンケート「セミと人の暮らし」●

参加者番号

氏名

▼ここには記入しないでください

■問1 どんな地方名をご存じですか

どこで	どんなセミを	どんなふうに呼びますか
静岡県 都道府県 静岡 市区町村	ヒゲラシ	カキカキ
都道府県 市区町村		
都道府県 市区町村		

■問2 あなたのご存じの範囲(おおよそ住まいの市町村内)で、
セミの声が多く聞こえる場所をあげてください。

(1) 場所の名前 **豊田臨海公園**

街なか・里	1.公園	2.社寺	3.庭	4.保存緑地	5.街路	6.その他()
その場所の環境	1.公園	7.雑木林	8.マツ林	9.スギ林	10.シイ・カシ林	11.不明 12.その他()
その他	13.河原の林	14.砂浜の林	15.その他()			

(2) 場所の名前

街なか・里	1.公園	2.社寺	3.庭	4.保存緑地	5.街路	6.その他()
その場所の環境	7.雑木林	8.マツ林	9.スギ林	10.シイ・カシ林	11.不明	12.その他()
その他	13.河原の林	14.砂浜の林	15.その他()			

(3) 場所の名前

街なか・里	1.公園	2.社寺	3.庭	4.保存緑地	5.街路	6.その他()
その場所の環境	7.雑木林	8.マツ林	9.スギ林	10.シイ・カシ林	11.不明	12.その他()
その他	13.河原の林	14.砂浜の林	15.その他()			

■問3 あなたのセミに関する体験をお聞かせください。

(1) まず、あなたの性別と年齢をご記入ください。性別 男 女 年齢 **23** 歳

(2) つぎの項目で体験したことのあるものに○をつけてください。いくつでも構いません。

<input checked="" type="checkbox"/> ① セミとふれをしたことがある。	<input type="checkbox"/> ② タモの巣でセミをとったことがある。	<input type="checkbox"/> ③ セミの幼虫を見たことがある。
<input checked="" type="checkbox"/> ④ セミの羽化を見たことがある。	<input type="checkbox"/> ⑤ セミの子を食べたことがある。	

■問4 セミの地方名の由来やどなたからその地方名を聞いたか、また、セミに関する疑問や興味のあることから、あるいはセミに関する思い出など自由にご記入ください。

セミの声が多く聞こえる場所がなければ、記入しなくてかまいません。

3. 調査結果の返送方法

見つけたぬけがらや調査結果を書き込んだ調査票の返送方法を説明します。少ししか調査できなかったとしても、大切な調査結果ですからかならず環境庁までお送りください。みなさんから寄せいただく一枚一枚の調査票が、日本の自然を知る貴重な情報となります。

- 返送期限は、平成7年9月末日(必着)です。
- ぬけがらを入れたフィルムケースと記入済みの調査票をまとめて返送ください。
- 調査票は折らないでください。
(ただし「ぬけがら調査票」は折ってフィルムケースに入れてください)
- 切手代はみなさんにご負担いただきます。環境庁からお送りした所定の封筒に、重さに応じた切手を貼って投函してください。
- 「参加者アンケート」も、調査票と一緒に送ってください。
調査票をお送りいただいたみなさんには、データを集計の後、できるだけ早く報告書をお送りいたします。



ヒグラシ

本書はつぎの方々の協力を得て作成しました。

〔企画検討〕

自然環境保全基礎調査検討会
身近な生きもの分科会

梶 真史 (厚木市教育委員会博物館準備係)

(座長) 大場 秀章 (東京大学助教授)

大森 雄治 (横須賀市自然博物館学芸員)

浜口 哲一 (平塚市博物館学芸員)

望月 賢二 (千葉県立中央博物館自然史・歴史研究部長)

〔執筆協力〕 梶 真史・浜口 哲一

〔指導〕 林 正美 (埼玉大学助教授)

〔写真〕 浜口 哲一・吉谷 昭憲

〔イラスト〕 ひらかわ しょうじろう

〔デザイン〕 デザインルーム風都市

'95
身近な
生きもの
調査



■平成7年5月
第1刷発行

■発行者 環境庁自然保護局
計画課自然環境調査室
〒100東京都千代田区霞ヶ関1-2-2
☎03-3591-3228

Dセミの遅鳴き調べ

記録のしかた

まず、調べる（記録をつける）場所を1ヶ所きめてください。

そのうえで、調べる対象になっているセミの鳴き声が聞こえたかどうか、毎日カレンダーなどに記録してみてください。毎日聞こえていた声がある日聞こえなくなっても、何日が後でふたたび聞こえるかもしれませんので何日か様子を見てください。こうして記録をとりながら、すっかり鳴き声が聞こえなくなった日をお知らせください。

回答の期限

12月末日までにポストに、切手を貼って投函してください。

「遅鳴き」は初鳴きの反対、つまりセミの鳴き終わりのことです。

セミの鳴き終わりは、おおよそいつごろかということはおわかってはいますが、初鳴きにくらべると情報が少ないのが現状です。この調査では、せっかくセミについて熱中して調べていただいたわけですから、遅鳴きにも目配りしていただいて「最後にその種類の声を聞いた日付」の情報を蓄積をしようというねらいがあります。また、「サクラ前線」のように「鳴き終わり前線」をつくってみたり、気温との関係がわかれば楽しいと思います。

【調査票の記入例】

ここにあげられた種類だけを調べてください。

D ●身近な生きもの調査 ●

●遅鳴き調べ調査票●

氏名

▼ここには記入しないでください

参加者番号

■つぎのセミの鳴き声が聞こえる方で、今年、最後に聞いた日を記録した方はその日付を書いてください。

セミの名前	最後に聞いたのは
① ヒグラシ	月 日
② ミンミンゼミ	月 日
③ クマゼミ	月 日
④ ツクツクボウシ	10 月 5 日
⑤ クマゼミ	月 日
⑥ クロイツクツク	月 日
⑦ オオシマゼミ	月 日
⑧ イワサキゼミ	月 日
⑨ オガサワラゼミ	月 日

■その場所の住所を書いてください。

都道府県 都道府県

郡

市・町・村 市・町・村

区 区

参加者番号は、調査資料をお送りした封筒の宛名ラベルに印字されています。

当てはまる項目だけを記入してください。

D ●身近な生きもの調査 ●

●遅鳴き調べ調査票●

氏名

▼ここには記入しないでください

■つぎのセミの鳴き声が聞こえる方で、今年、最後に聞いた日を記録した方はその日付を書いてください。

セミの名前	最後に聞いたのは
① ヒグラシ	月 日
② ミンミンゼミ	月 日
③ クマゼミ	月 日
④ ツクツクボウシ	月 日
⑤ クマゼミ	月 日
⑥ クロイツクツク	月 日
⑦ オオシマゼミ	月 日
⑧ イワサキゼミ	月 日
⑨ オガサワラゼミ	月 日

参加者番号

■その場所の住所を書いてください。

都道府県 都道府県

郡 郡 (郡のある場合のみ記入)

市・町・村 市・町・村 (特別区の場合は空欄)

区 区 (特別区・政令指定都市の場合のみ記入)

(きりとり線)



気をつけて いただきたいこと

- この調査は、みなさんの日常生活の範囲内で行っていただくものです。ですから、この調査のためだからといって、わざわざふだんは行かないような所へ出かける必要はありません。
- とくに、危険な所や立ち入りが制限されているような所へは、お出かけにならないでください。
- 調査中に事故等に遭われてもお世話することができません。調査にあたっては事故やケガに十分にご注意ください。
- この調査では「セミのぬけがら」以外は何も採集せずに調べられる内容です。地域によっては数が少なくなっているセミもいますので、成虫は採集しないでください。
- 小学生以下の方が調査される場合は、必ず保護者の方や先生が指導されるよう、お願いいたします。

-
0
0
1

東京都千代田区霞ヶ関1-2-2

環境庁自然保護局計画課

自然環境調査室 行

50円切手を
貼ってください

A

●ぬげがら調べ調査票●



氏名

ここに記入しないでください

■見つけた場所(その場所の住所)

参加者番号, 見つけた日 (1995年 月 日), セミの名前, 見分けがまちがっていた場合、調査票の返送を希望しますか? (はい いいえ)

見つけた環境 (1.公園 2.社寺 3.庭 4.保存緑地 5.街路 6.その他) 丘陵・山 7.雑木林 8.マツ林 9.スギ林 10.シイ・カシ林 11.不明 12.その他

都・道・府・県, 郡(都のある場合のみ記入), 市・町・村 (特別区の場合は空欄), 区 (特別区・政令指定都市の場合のみ記入)

ここに記入しないでください

見つけた環境 (1.公園 2.社寺 3.庭 4.保存緑地 5.街路 6.その他) 丘陵・山 7.雑木林 8.マツ林 9.スギ林 10.シイ・カシ林 11.不明 12.その他

その他 13.河原の林 14.砂浜の林 15.その他

A

●ぬげがら調べ調査票●



氏名

ここに記入しないでください

■見つけた場所(その場所の住所)

参加者番号, 見つけた日 (1995年 月 日), セミの名前, 見分けがまちがっていた場合、調査票の返送を希望しますか? (はい いいえ)

見つけた環境 (1.公園 2.社寺 3.庭 4.保存緑地 5.街路 6.その他) 丘陵・山 7.雑木林 8.マツ林 9.スギ林 10.シイ・カシ林 11.不明 12.その他

都・道・府・県, 郡(都のある場合のみ記入), 市・町・村 (特別区の場合は空欄), 区 (特別区・政令指定都市の場合のみ記入)

ここに記入しないでください

見つけた環境 (1.公園 2.社寺 3.庭 4.保存緑地 5.街路 6.その他) 丘陵・山 7.雑木林 8.マツ林 9.スギ林 10.シイ・カシ林 11.不明 12.その他

その他 13.河原の林 14.砂浜の林 15.その他

A

●ぬげがら調べ調査票●



氏名

ここに記入しないでください

■見つけた場所(その場所の住所)

参加者番号, 見つけた日 (1995年 月 日), セミの名前, 見分けがまちがっていた場合、調査票の返送を希望しますか? (はい いいえ)

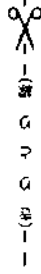
見つけた環境 (1.公園 2.社寺 3.庭 4.保存緑地 5.街路 6.その他) 丘陵・山 7.雑木林 8.マツ林 9.スギ林 10.シイ・カシ林 11.不明 12.その他

都・道・府・県, 郡(都のある場合のみ記入), 市・町・村 (特別区の場合は空欄), 区 (特別区・政令指定都市の場合のみ記入)

ここに記入しないでください

見つけた環境 (1.公園 2.社寺 3.庭 4.保存緑地 5.街路 6.その他) 丘陵・山 7.雑木林 8.マツ林 9.スギ林 10.シイ・カシ林 11.不明 12.その他

その他 13.河原の林 14.砂浜の林 15.その他



A

●ぬげがら調べ調査票●



氏名

ここに記入しないでください

■見つけた場所(その場所の住所)

参加者番号, 見つけた日 (1995年 月 日), セミの名前, 見分けがまちがっていた場合、調査票の返送を希望しますか? (はい いいえ)

見つけた環境 (1.公園 2.社寺 3.庭 4.保存緑地 5.街路 6.その他) 丘陵・山 7.雑木林 8.マツ林 9.スギ林 10.シイ・カシ林 11.不明 12.その他

都・道・府・県, 郡(都のある場合のみ記入), 市・町・村 (特別区の場合は空欄), 区 (特別区・政令指定都市の場合のみ記入)

ここに記入しないでください

見つけた環境 (1.公園 2.社寺 3.庭 4.保存緑地 5.街路 6.その他) 丘陵・山 7.雑木林 8.マツ林 9.スギ林 10.シイ・カシ林 11.不明 12.その他

その他 13.河原の林 14.砂浜の林 15.その他



A

見分けがまちがっていた場合に調査票の返送を希望される方は、下の欄におとこ
ろとおなまえをご記入ください。

郵便番号

-

おとこ

おなまえ

様

A

見分けがまちがっていた場合に調査票の返送を希望される方は、下の欄におとこ
ろとおなまえをご記入ください。

郵便番号

-

おとこ

おなまえ

様

A

見分けがまちがっていた場合に調査票の返送を希望される方は、下の欄におとこ
ろとおなまえをご記入ください。

郵便番号

-

おとこ

おなまえ

様

A

見分けがまちがっていた場合に調査票の返送を希望される方は、下の欄におとこ
ろとおなまえをご記入ください。

郵便番号

-

おとこ

おなまえ

様

B



● 鳴き声調べ調査票 ●

参加者 番号									
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

▼ここには記入しないでください

--

氏名	
----	--

※ ■ 3 ~ ■ 6 は、ご自分で決めた場所で何回か調べてから記入してください。

■ 1 どこで調べましたか？
(それぞれ歩いて10分くらいの範囲)

①	自宅の近く
②	学校の近く
③	職場の近く
④	帰省先
⑤	その他()

■ 5 そのセミの鳴き声と、
分かる方は名前を書いてください。

	鳴き方	名 前
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		

■ 2 その場所の住所を書いてください。

都道府県

--	--	--	--

 都・道・府・県

郡

--	--	--	--

 郡 (郡のある場合のみ記入)

市町村

--	--	--	--	--	--

 市・町・村
(特別区の場合は空欄)

区

--	--	--	--	--	--

 区 (特別区・政令指定
都市の場合のみ記入)

■ 6 つぎのセミの鳴き声が聞こえる方で、
今年になってはじめてその声が聞こえた
時期を覚えている方は、月と上中下旬(はっ
きり分かる方は日まで)を書いてください。
場所は、■ 1 ~ ■ 5 と同じ場所です。

■ 3 その場所の近くでセミの声が聞こえますか？

① はい	② いいえ
------	-------

■ 4 何種類くらいのセミの声が聞こえますか？

	種類
--	----

セミの名前		初めて聞いたのは
北海道・九州	① ヒグラシ	(月)上・中・下旬(日)
	② ミンミンゼミ	(月)上・中・下旬(日)
	③ クマゼミ	(月)上・中・下旬(日)
	④ ツクツクボウシ	(月)上・中・下旬(日)
南西諸島・小笠原諸島	⑤ クマゼミ	(月)上・中・下旬(日)
	⑥ クロイワツクツク	(月)上・中・下旬(日)
	⑦ オオシマゼミ	(月)上・中・下旬(日)
	⑧ イワサキゼミ	(月)上・中・下旬(日)
	⑨ オガサワラゼミ	(月)上・中・下旬(日)

'95 身近な生きもの調査



●アンケート「セミと人の暮らし」●

▼ここには記入しないでください

参加者番号											
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

氏名	
----	--

■問1 どんな地方名をご存じですか

どこで	どんなセミを	どんなふうに呼びますか
都道府県 市区町村		
都道府県 市区町村		
都道府県 市区町村		

■問2 あなたのご存じの範囲(おおよそお住まいの市町村内)で、セミの声が多く聞こえる場所を教えてください。

(1)場所の名前											
その場所の環境	街なか・里	1.公園	2.社寺	3.庭	4.保存緑地	5.街路	6.その他()				
	丘陵・山	7.雑木林	8.マツ林	9.スギ林	10.シイ・カシ林	11.不明	12.その他()				
	その他	13.河原の林	14.砂浜の林	15.その他()							
(2)場所の名前											
その場所の環境	街なか・里	1.公園	2.社寺	3.庭	4.保存緑地	5.街路	6.その他()				
	丘陵・山	7.雑木林	8.マツ林	9.スギ林	10.シイ・カシ林	11.不明	12.その他()				
	その他	13.河原の林	14.砂浜の林	15.その他()							
(3)場所の名前											
その場所の環境	街なか・里	1.公園	2.社寺	3.庭	4.保存緑地	5.街路	6.その他()				
	丘陵・山	7.雑木林	8.マツ林	9.スギ林	10.シイ・カシ林	11.不明	12.その他()				
	その他	13.河原の林	14.砂浜の林	15.その他()							

■問3 あなたのセミに関する体験をお聞かせください。

(1)まず、あなたの性別と年齢をご記入ください。

性別	① 男	② 女	年齢		歳
----	-----	-----	----	--	---

(2)つぎの項目で体験したことのあるものに○をつけてください。いくつでも構いません。

①セミとりをしたことがある。	②クモの巣でセミをとったことがある。	③セミの幼虫を見たことがある。
④セミの羽化を見たことがある。	⑤セミの子を食べたことがある。	

■問4 セミの地方名の由来やどなたからその地方名を聞いたか、また、セミに関する疑問や興味のあることから、あるいはセミに関する思い出など自由にご記入ください。



●参加者アンケート●

身近な生きもの調査にご参加いただきありがとうございました。
このアンケートは今後の調査の参考にするためのものです。
差し支えない範囲でお答えください。
(該当する番号に○をつけてください)

1. 今回の調査を何を通して知りましたか?

①新聞	②雑誌	③テレビ	④ラジオ	⑤日本自然保護協会	⑥その他の団体()
⑦ミニコミ誌	⑧友人・知人	⑨直接パンフレットを見て	⑩その他()		

2. 案内パンフレットはどのようにして手に入れましたか?

①環境庁へハガキで申し込んだ	②(申込みはしなかったが)環境庁から送ってきた	③雑誌「自然保護」の付録で			
④都道府県庁で	⑤市町村役場で	⑥博物館で	⑦学校で	⑧自然保護団体で	⑨自然観察会で
⑩友人・知人から	⑪その他()				

3. どのようなかたちで参加しましたか?

①個人で	②家族で	③友人と()人	④学校で()人	⑤団体で()人
------	------	----------	----------	----------

4. どこで調査しましたか? (該当するもの全部に○をつけてください)

①自分の住んでいる市町村内	②前記①以外の市町村内(自分の住んでいる都道府県内)	③自分の住んでいる都道府県以外
---------------	----------------------------	-----------------

5. どの調査項目が一番興味深かったですか?

①ぬけがら調べ	②鳴き声調べ	③アンケート「人とセミの暮らし」
---------	--------	------------------

6. 調査はむずかしかったですか?

●ぬけがら調べ	①むずかしかった	②とくにむずかしくなかった
●鳴き声調べ	①むずかしかった	②とくにむずかしくなかった

7. 今回の調査は「セミ類」だけに限って行いましたが、このようなかたちをどう思われますか?

①いろいろな事柄を調べることができ、よかった	②「セミ類」だけでなく、いろいろな動植物を調べてみたかった
------------------------	-------------------------------

8. 今回の調査に参加した動機は何ですか? (該当するもの全部に○をつけてください)

①前回参加して有意義だったから	②セミに興味があったから	③学校や団体で参加したから	④自然観察に興味があったから
⑤子供(家族)と一緒に楽しめそうだったから	⑥その他()		

9. 来年の「身近な生きもの調査」に参加されますか?

①どんな調査種でも、ぜひ参加したい	②調査種によっては、ぜひ参加したい(a:鳥類 b:魚類 c:昆虫類 d:植物)
③参加するかどうかわからない	④参加したくない(理由:)

10. 「セミの初鳴き調べ・遅鳴き調べ」のような生物季節調査を、今後も続けた方がいいと思われますか?

①ぜひ続けるべきである	②できるだけ続けた方がいい	③続ける必要はない
-------------	---------------	-----------

●最後に下欄にご記入ください。

住所()都・道・府・県	年齢()歳	性別(男・女)	職業()
--------------	--------	---------	-------

※ご協力ありがとうございました。調査票とともに返信用封筒に入れて返送してください。